

議案第 1 号資料

令和 6 年度  
事業報告書

〔 自 令和 6 年 4 月 1 日  
至 令和 7 年 3 月 3 1 日 〕

社会福祉法人 下野市社会福祉協議会

令和6年度社会福祉法人下野市社会福祉協議会事業報告

1. 法人運営

(1) 理事会

期 日	会 場	出席人数	内 容 等
第1回 5月1日(水)	(書面により開催)	13名	<p>－議案－</p> <p>(1) 下野市社会福祉協議会評議員(欠員補充)選任候補者の推薦について</p> <p>(2) 令和6年度第1回下野市社会福祉協議会評議員会開催における招集事項について</p> <p>(3) 令和6年度第1回下野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について</p>
第2回 6月10日(月) (午前9:30～)	市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室	14名	<p>－議案－</p> <p>(1) 令和5年度下野市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>(2) 令和5年度下野市社会福祉協議会収支決算報告について</p> <p>(3) 令和6年度下野市社会福祉協議会定時評議員会開催における招集事項について</p> <p>(4) 下野市社会福祉協議会評議員(欠員補充)選任候補者の推薦について</p> <p>(5) 下野市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>－その他－</p> <p>(1) 令和5年度日本赤十字社栃木県支部下野市地区収支決算について</p>
第3回 11月13日(水) (午後1:30～)	市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室	10名	<p>－報告－</p> <p>(1) 会長の職務執行状況について</p> <p>－議案－</p> <p>(1) 令和6年度下野市社会福祉協議会収支1次補正予算(案)について</p> <p>(2) 下野市社会福祉協議会表彰被表彰者の決定について</p> <p>(3) 令和6年度第3回下野市社会福祉協議会評議員会開催における招集事項について</p>
第4回 1月27日(月)	(書面により開催)	15名	<p>－議案－</p> <p>(1) 下野市社会福祉協議会定款の一部変更について</p> <p>(2) 令和6年度第4回下野市社会福祉協議会評議員会開催における招集事項について</p>

<p>第5回 3月11日(火) (午後1:30~)</p>	<p>市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室</p>	<p>13名</p>	<p>—報告— (1) 会長の職務執行状況について</p> <p>—議案— (1) 令和6年度下野市社会福祉協議会収支2次補正予算(案)について (2) 令和7年度下野市社会福祉協議会事業計画(案)について (3) 令和7年度下野市社会福祉協議会収支予算(案)について (4) 令和6年度第5回下野市社会福祉協議会評議員会開催における招集事項について</p> <p>—その他— (1) 令和7年度日本赤十字社栃木県支部下野市地区収支予算について</p>
---------------------------------------	---------------------------------	------------	--

## (2) 評議員会

期 日	会 場	出席人数	内 容 等
<p>第1回 5月9日(木)</p>	<p>(書面により開催)</p>	<p>22名</p>	<p>—議案— (1) 下野市社会福祉協議会理事(欠員補充)選任について</p>
<p>定時(第2回) 6月25日(火) (午前10:00~)</p>	<p>市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室</p>	<p>19名</p>	<p>—議案— (1) 令和5年度下野市社会福祉協議会事業報告について (2) 令和5年度下野市社会福祉協議会収支決算報告について (3) 下野市社会福祉協議会理事(欠員補充)の選任について</p> <p>—その他— (1) 令和5年度日本赤十字社栃木県支部下野市地区収支決算について</p>
<p>第3回 11月27日(水) (午後1:30~)</p>	<p>市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室</p>	<p>18名</p>	<p>—議案— (1) 令和6年度下野市社会福祉協議会収支1次補正予算(案)について</p>
<p>第4回 2月4日(火)</p>	<p>(書面により開催)</p>	<p>26名</p>	<p>—議案— (1) 下野市社会福祉協議会定款の一部変更について</p>

<p>第5回 3月26日(水) (午後1:30～)</p>	<p>市保健福祉センター 「ゆうゆう館」会議室</p>	<p>20名</p>	<p>－議案－ (1) 令和6年度下野市社会福祉協議会収支2次補正予算(案)について (2) 令和7年度下野市社会福祉協議会事業計画(案)について (3) 令和7年度下野市社会福祉協議会収支予算(案)について －その他－ (1) 令和7年度日本赤十字社栃木県支部下野市地区収支予算について</p>
---------------------------------------	---------------------------------	------------	--

### (3) 評議員選任・解任委員会

期 日	会 場	出席人数	内 容 等
<p>5月27日(月) (午後1:30～)</p>	<p>市保健福祉センター 「ゆうゆう館」ボランティアルーム</p>	<p>5名</p>	<p>－議案－ (1) 下野市社会福祉協議会評議員(欠員補充)の選任について</p>
<p>7月9日(火) (午前10:00～)</p>	<p>市保健福祉センター 「ゆうゆう館」ボランティアルーム</p>	<p>4名</p>	<p>－議案－ (1) 下野市社会福祉協議会評議員(欠員補充)の選任について</p>

### (4) 監査会

期 日	会 場	出席人数	内 容 等
<p>5月27日(月) (午前10:00～)</p>	<p>市保健福祉センター 「ゆうゆう館」 ボランティアルーム</p>	<p>2名</p>	<p>(1) 令和5年度事務事業の執行について (2) 令和5年度収入支出会計監査について (3) その他</p>

(5) 会員募集

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期 日	備 考
社協会員募集	<p>市民の福祉ニーズに応え、地域福祉の向上と事業推進を図るため、自治会・事業所等の協力を得て会員募集を行った。</p> <p>・会費の種類</p> <p>&lt;普通会員&gt; 12,427,800円 【12,631,100円】</p> <p>&lt;特別会員&gt; 642,000円 【665,000円】</p> <p>合 計 13,069,800円 【13,296,100円】</p> <p>・普通会員（自治会）加入率 約 80.2% 【約81.6%】</p>	<p>募集活動期間 5月～7月 (受付は通年実施)</p>	<p>・普通会員</p> <p>戸別 12,374件</p> <p>個別 5件</p> <p>法人 1件</p> <p>【12,654件】</p> <p>・特別会員</p> <p>法人事業所 131件</p> <p>個人 1件</p> <p>【153件】</p>

## 2. 地域福祉

### (1) 地域福祉事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期日・会場	備考
生活支援体制整備事業 (市受託事業)	<p>高齢者が住み慣れた地域で生き生きとした生活を送れるように、健康づくり及び介護予防に必要なサービスを地域で提供できる体制の基盤づくりの支援や、地域ふれあいサロンの支援を行った。</p> <p>職員：第1層SC1名・第2層SC6名体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1層協議体・第2層協議体・SC会議の開催</li> <li>・広報啓発、事業説明会の開催</li> <li>・視察研修の開催（視察先：川越市新宿町五丁目自治会）</li> <li>・各種研修会への参加</li> <li>・生活実態調査の実施</li> <li>・市民主体の有償ボランティア組織への支援</li> </ul>	通 年	<p>第1層協議体 年2回 【年2回】</p> <p>第2層協議体 年33回 【年30回】</p> <p>SC会議 年44回 【年46回】</p> <p>事業説明 5回 【4回】</p> <p>実態調査 2自治会 【3自治会】</p> <p>視察研修 参加者24名</p>
地域ふれあいサロン事業 (市受託事業)	<p>高齢者が地域の中でいきいきとした生活が送れるよう高齢者と地域住民が共に触れ合う場を作り、地域で支え合うという意識の向上を図るため、サロン活動の支援と助成金の交付を行った。</p>	通 年	<p>&lt;サロン数&gt;</p> <p>国分寺地区 17サロン</p> <p>石橋地区 25サロン</p> <p>南河内地区 23サロン</p> <p>合 計 65サロン 【62サロン】</p>

地区社協の組織整備	地域福祉活動の拠点となる組織整備を図るために、福祉事業に取り組むコミュニティ推進協議会2か所を対象に助成金を交付するとともに事業支援を行った。	(東方台地地区) ・国分寺東小学校 ・友愛館 ・けんこう広場	昔遊び交流会 62名 七夕飾り交流会 84名 子育て支援活動 84名 プレーパークの風を起こそう 520名 みんなの祭り協力者 12名
		(姿西部考古台地地区) ・たんぼぼ館 ・旧国分寺西小学校校庭 ・聖武館	伝統に親しむ会 20名 夏まつり 130名 レクリエーション大会 120名 グランドゴルフ交流会 35名
地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画(令和4年度～令和8年度)推進委員会を開催し、進捗状況等についての説明を行った。	7月29日(月) 下野市役所 303・304会議室	推進委員 13名 【14名】
第9回しもつけ福祉大会	みんなで支え合う福祉のまちづくりの実現を目指して、市民と福祉関係者が連携し地域福祉活動への理解を深めるとともに、社会福祉の発展に貢献された方々を表彰した。 講演①「我がまちの防災への取り組み」 講演②「災害から命・財産・我が家・我がまちをまもるには」 ※講演は集合型と動画配信のハイブリット方式で実施	11月30日(土) 市保健福祉センター ゆうゆう館 会議室	来場者数 約72名 【144名】 表彰者 ・感謝状(寄付) 個人2名、1団体 【個人1名・2団体】 ・会長表彰 個人3名、2団体 【個人9名】

<p>登下校時における児童等の地域見守り活動</p>	<p>児童の安全や犯罪防止活動の一環として、通学路等の見守り活動を実施する団体にベスト、助成金を交付し活動の支援を行った。</p>	<p>通 年</p>	<p>14 単位老人クラブ その他 4 団体 活動人数 309 名 【231 名】</p>
<p>災害ボランティアセンター設置・運営のための支援体制づくり</p>	<p>市総合防災訓練内で災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行った。また各防災体験に参加することにより、災害ボランティアや職員のスキルアップを図った。</p>	<p>8月25日(日) 大松山運動公園</p>	<p>(参加者) 災害ボラ登録者 5名 社協職員 6名</p>
	<p>災害発生時の初動対応等に活かすため、全職員を対象にシステム掲示板を活用した職員初動訓練(情報伝達)を実施した。 また内部研修を実施し、本会のBCP(事業継続計画)を理解するとともに、災害ボランティアセンターに関する知識を深めることで本会職員の意識向上を図った。</p>	<p>&lt;情報伝達訓練&gt; 2月5日～7日の期間 &lt;内部研修&gt; 2月15日(土) ゆうゆう館 会議室</p>	<p>(内部研修参加職員) 29名</p>
<p>緊急食料等給付事業</p>	<p>市内に居住する方で緊急的かつ一時的に食料に困窮した方に対し、必要な食料の給付を行った。</p>	<p>通 年</p>	<p>利用世帯 36 世帯 【33 世帯】</p>
<p>フードドライブ事業</p>	<p>地域での支え合いの活動を広げることを目的に、家庭などで眠っている食料品等をご寄付いただき、支援を必要としている世帯や団体などを対象に配布した。</p>	<p>通 年</p>	<p>寄付量 米 355kg 【1,235kg】 食料品 2,096 点 【633 点】 配布会実施回数 3 回 【3 回】 配布者数 278 世帯 【266 世帯】</p>

赤い羽根はあ〜と事業(生理用品無償配布事業)	経済的理由等で生理用品を入手することが困難な女性を対象に生理用品を無料で配布し、「生理の貧困」の軽減を図った。	通 年	市内小中学校 13校 【8校】 社協窓口 8セット 【市内7か所 66セット】
------------------------	---	-----	--

(2) ボランティアセンター運営事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期日・会場	備考
ボランティアセンターの運営	<p>ボランティア活動についての相談受付、活動紹介、情報の提供及びボランティア保険の取扱いを行った。</p> <p>また、ボランティア活動推進のためのボランティア育成・広報啓発活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動に関する相談対応件数 43件【30件】</li> <li>・上記相談に関しての紹介件数 33件【25件】</li> </ul> <p>○社協・ボラセン事業に関するボランティア調整、派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい児者交流事業 8名【1名】</li> <li>・ふくし移動講座 99名【58名】</li> </ul> <p>○下野市の事業に関するボランティア調整、派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい児者スポーツ交流会 4名【4名】</li> </ul>	通 年	<p>登録者数</p> <p>(個人) 50名 【34名】</p> <p>(団体) 74団体 【74団体】</p> <p>合計 2,103名 【1,772名】</p>
手話講座(入門コース)	手話に興味のある市民を対象に、聴覚障がいに対する理解とボランティア活動への関心を高め、手話を学習する機会を提供するため手話講座を開催した。	<全15回：毎週木曜日> 7月4日～10月24日 ゆうゆう館 ボランティアルーム	受講者 10名 【10名】

なつ・ジュニアふくし体験学習	子どもたちの福祉に対する関心や理解を高め、ボランティア活動への参加のきっかけ作りとするため、市内の小学4・5・6年生を対象に手話体験や日本赤十字社の協力を得て救急法講座を開催した。	7月29日(月) ゆうゆう館 会議室・大ホール	参加者 30名 【30名】
傾聴ボランティア講座 (生涯学習情報センター共催)	相手の気持ちに寄り添い、話しに耳を傾けて心をこめて聴く「傾聴」について、初心者の方を対象に基礎的な知識とコツを学習し、傾聴ボランティア活動へのきっかけ作りとして開催した。	<全5回：毎週水曜日> 10月9・16・23・30 日、11月6日	受講者 18名 【17名】
音訳ボランティア体験講座の開催	「視覚障がい者等声の宅配サービス」を行うための音訳ボランティアを育成するため、3回にわたり講座を開催した。	<全3回：毎週木曜日> 10月10・17・24日	受講者 1名
災害ボランティア講座	災害支援に興味のある市内在住の方を対象に、被災地支援を行った職員による講話や日本赤十字社の協力を得て家具安全対策ゲーム(KAG)を行った。	1月11日(土) ゆうゆう館 会議室	受講者 17名 【15名】
ボランティアセンター 広報紙の発行	ボランティアセンターで開催する各種講座の募集や報告、ボランティアに関する情報等を社協だより「ボランティアセンター情報コーナー“きらり”」に掲載し、市民に周知した。	年6回発行 5月・7月・9月・11月・ 1月・3月	各戸配布及び関係機関窓口 16,700部発行 【16,700部】
視覚障がい者等声の宅配サービス	音訳ボランティアが「社協だより」や「広報しもつけ」などを音訳したCDを、視覚障がいのある方等に対して送付した。	通 年	利用者 10名

ボランティア交流会の開催	ボランティア同士やボランティアに関心がある方々とのネットワークづくりを行うことを目的として開催した。ボランティアの基礎知識を深めるためのクイズや参加者同士が協力して行う運動などを通して交流を深めた。	第1回 7月2日(火) 第2回 2月18日(火) ゆうゆう館 会議室	<参加者> 第1回 25名 第2回 21名 計 46名 【45名】
収集ボランティア	市民からプルタブや使用済み切手等を収集し、福祉団体への送付や換金を行い福祉活動への支援を行った。	通 年	<協力件数> プルタブ 227件 使用済み切手 117件 ベルマーク 71件 テレホンカード 6件 書き損じはがき 5件

### (3) 福祉教育・啓発事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期日・会場	備考
ふくし移動講座	主に学校を対象に、福祉に対する理解や関心を深めるきっかけづくりとして、様々な福祉学習プログラムを提供する移動講座を当事者やボランティアの協力を得て実施した。 (内 容) ・視覚障害に関する講話と点字学習、アイマスク・白杖体験 ・聴覚障がい者による講話と手話体験 ・身体障がい者に関する講話と車イス体験 ・高齢者に関する講話と高齢者疑似体験	通 年 各学校の教室、体育館等	小学校 7校 義務教育学校 1校 特別支援学校 1校 延べ 20回 【7回】

福祉活動費助成事業	市内小・中学校、義務教育学校及び高等学校を対象に、福祉への理解と関心を高めるとともに、児童・生徒への福祉活動啓発を目的として、1校あたり50,000円の助成を行った。 (義務教育学校は、100,000円の助成)	年 間	市内小・中学校、義務教育学校、高等学校 13校 【13校】
実習生・職場体験学習受入	福祉現場実習、職場体験学習を希望する学生を受け入れ、指導・育成を行った。 ・学校名 埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校(通信) 1名 獨協看護専門学校 9名 県立衛生看護大 2名 (職場体験) 国分寺中学校 2名	社協事業 全般 地域包括支援センター デイサービスセンターのぞみ	実習生数 14名 【12名】

#### (4) 福祉イベント事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期日・会場	備考
第18回 しもつけふくしフェスタ・2024	市民の地域福祉に対する理解を高め、人と人のふれあいの場を提供し、あたたかいまちづくりを目指すため「つながり愛」をテーマにボランティア活動や社協事業のPR等を目的として開催した。 (内容) 模擬店、キッズコーナー(昔遊び・ふわふわ遊具)、各種コーナー(福祉体験・事業PR)、フードライブ、わくわくステージ、お楽しみ抽選会、福祉団体活動パネル展示、ふくし標語コンテスト	10月5日(土) (展示開催期間) 10月5日～14日	来場者数 1,237名 【992名】 ステージ発表 7団体 【6団体】 ふくし標語コンテスト 応募者数 158作品 【153作品】 パネル展示 27団体 【24団体】 模擬店出店数 21団体 【17団体】

<p>ふれあいふくし運動会 (市共催事業)</p>	<p>老人クラブ連合会・身体障害者福祉会・心身障害児者父母の会等の福祉団体会員及び障がい者施設利用者と、認定こども園・保育園・幼稚園の子どもたちがスポーツを通じて地域福祉の向上と参加者の交流・親睦を図ることを目的に運動会を開催した。</p>	<p>10月31日(木) 国分寺運動公園</p>	<p>協力施設・団体 18か所 【19か所】 認定こども園・保育園、幼稚園 3か所 【5か所】</p>
<p>障がい児者交流会</p>	<p>心身障がい児者とその家族及び障がい児者団体が民生委員・児童委員、ボランティア等の協力を得て、レクリエーション等を通して交流と親睦を深めることを目的に開催した。 (内容) 非常食づくり体験、防災レクリエーション</p>	<p>6月22日(土) ゆうゆう館 大ホール</p>	<p>障がい児者・家族 37名 民生委員児童委員 12名 ボランティア 10名 計59名 【63名】</p>
<p>親子ふれあい事業</p>	<p>親子や仲間と協力し合い、イベントを通して福祉を身近に感じることで相手を思いやる心を育てることを目的に実施した。 (内容) 赤い羽根共同募金についての話 盲導犬についての講話・体験</p>	<p>11月16日(土) ゆうゆう館 会議室</p>	<p>参加者 40名 (大人19名、子供21名) 【34名】</p>

(5) 成年後見サポートセンター事業【市受託事業】

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
成年後見サポートセンター事業	<p>地域で安心して生活が継続できるよう、権利擁護及び成年後見制度の利用促進を図り、制度利用が必要とされる方への支援体制の充実を目指して「成年後見サポートセンター」の業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報・啓発業務… パンフレット配布、社協だより、市広報掲載、FM ゆうがお等</li> <li>・セミナー、講話会… 福祉支援者に向けたセミナーを開催（年4回開催） 出張型のミニ講話会を地域包括支援センターと共催で実施</li> <li>・相談対応、申立書類作成や手続きの助言</li> <li>・巡回型の「成年後見制度なんでも相談会」に相談員として参加（年12回）</li> <li>・中核機関として、各種会議を開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>相談窓口連絡会議：6回 ケース会議開催及び参加：1回</li> <li>受任候補者調整会議：1回 後見人等のチーム会議開催：1回</li> </ul> </li> <li>・地域連携ネットワーク構築のための「成年後見制度利用促進協議会」開催（2回）</li> </ul>	<p>研修会参加者 38名 【18名】</p> <p>ミニ講話会開催 12回 【5回】</p> <p>新規相談件数 31件 【24件】</p> <p>相談対応件数 延べ135件 【175件】</p>

(6) 法人後見事業の推進

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
法人後見事業の推進	<p>認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等で判断能力が不十分な方、意思決定が困難な方の支援を行うため、法人として後見業務を受任し財産管理や身上保護を中心とする権利擁護支援に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後見業務（身上保護、財産管理）</li> <li>・法人後見運営委員会の開催（集合会議 3回）</li> </ul>	<p>受任数（後見、補助） 6名 【6名】</p> <p>対応延べ回数 366回 【332回】</p> <p>委員会開催 3回 【4回】</p>

(7) 日常生活自立支援事業 (県社協受託事業)

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
日常生活自立支援事業 (あすてらす・しもつけ)	認知症高齢者や障がい等により判断能力に不安がある方に対して、福祉サービスの利用 援助、日常的な金銭管理、書類・印鑑等の預かりサービス等を行い利用者が安心して地域 で自立した生活が送れるように支援した。 ・専門員の配置 (3名) ・生活支援員の配置 (社協職員5名、登録者8名) ・サービス内容 福祉サービスの利用援助・日常的な金銭管理サービス 1,000円/時間 書類等の預かりサービス 500円/月 ・新規相談件数 17件 ・新規契約数 1件 (認知症高齢者) ・解約件数 2件 (認知症高齢者)	利用者数 認知症高齢者等 12名【10名】 知的障がい者 11名【11名】 精神障がい者 3名【3名】 身体障がい者 1名【1名】 合計 27名【25名】 活動支援実績 470回 【466回】 相談対応件数 450回 【477回】

(8) 生活困窮者自立支援事業（くらし応援センターささえーる）【市受託事業】

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
自立相談支援事業	<p>生活困窮者の相談に応じ当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分確認することを通して、個人の状態にあった支援計画の作成や住居確保給付金申請手続きを行い、関係機関との連携を含めた支援を包括的・継続的に実施した。</p> <p>また、生活困窮者に対するプラン及び関係機関とのネットワークづくり等を行うため支援調整会議を開催した。</p>	<p>新規相談受付件数 130件【117件】                      相談延べ件数 2,945件【2,852件】                      プラン作成件数 30件【25件】                      就労者数 19件【22件】</p> <p>住居確保給付金申請件数 2件【5件】</p> <p>支援調整会議 集合型 2回【2回】                      書面 10回【10回】</p>
家計改善支援事業	<p>滞納や多重債務等、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計の改善により生活再建を支援した。</p>	<p>新規相談受付件数 87件【36件】                      相談延べ件数 1,777件【1,464件】                      プラン作成件数 30件【25件】</p>
就労準備支援事業	<p>生活に困窮しており複合的な課題を持つなどの理由により直ちに就労することが困難な方に対して、就労の準備としての基礎能力の形成を行い、ハローワーク等と連携し就労支援を行った。</p> <p>・プログラム種類                      履歴書の作成、パソコン講座（ビジネス文書検定）、自己分析（マイマップづくり）、面接練習、調理実習、運動教室、ウォーキング、地域清掃等</p>	<p>新規相談受付人数 8件【6件】                      相談延べ件数 478件【779件】</p> <p>プログラム実施回 234回【322回】                      プログラム種類 24種【24種】</p>

(9) 福祉サービス利用支援事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
バス利用助成事業	福祉団体の活動及び社会参加を支援するためにバス借上げ費用の一部を助成した。 ※借上げ料の2分1（限度額50,000円）	助成件数 7件 【9件】
手押し車の購入助成事業	外出に使用する手押し車購入費の一部を助成した。 ・対象者 おおむね75歳以上で手押し車を必要とする方 ・助成額 購入費の2分の1（限度額5,000円）	利用者 29件 【32件】
福祉用具等貸出事業	本会が所有する福祉用具・備品及びその他イベント用物品の貸出しを行った。 <貸出用具> 車椅子、綿あめ機、ポップコーン機、イベント用具（輪投げ、ボッチャ、モルック）等	車椅子 83件 【75件】 イベント用具等 156件【85件】
安全帽子購入助成事業	市内の小学校と義務教育学校の新入学児童を対象に、児童の交通安全・事故防止を目的に学校指定の安全帽子購入費用の全部または一部を助成した。 (1名あたりの上限額1,200円)	市内小学校・義務教育学校 9校 507名 【9校 475名】

## (10) 相談事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期日・会場	備考
心配ごと相談所事業	市民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言を行った。 ・相談員 民生委員・児童委員、主任児童委員、人権擁護委員、行政相談委員 ・時間 午後1:30～3:30 ※子育て相談を、主任児童委員が年6回開催した。	毎月第1・3火曜日 ゆうゆう館 相談室	25件 【27件】
無料法律相談事業 (市受託事業)	弁護士による無料法律相談(予約制)を実施した。 ・相談員 栃木県弁護士会より派遣 ・時間 午後1:30～4:00	毎月第2・4火曜日 ゆうゆう館 相談室	155件 【154件】

## (11) 資金貸付事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
小口資金貸付事業	低所得者及び生活困窮者の市民に対して、生活費等の必要な資金を貸付けることにより経済的自立及び生活意欲の向上を図るため、30,000円(無利子)を限度に貸付を行った。	相談件数 18件【12件】 貸付数 10件【8件】
生活福祉資金貸付事業 (県社協受託事業)	低所得者、障がい者、高齢者、生活困窮者、避難世帯等を対象に資金の貸付と民生委員・児童委員による必要な援助を行うことにより、経済的自立と生活意欲の向上を図った。 ・資金の種類「総合支援資金」「福祉資金」「緊急小口資金」「教育支援資金」「特例貸付」	貸付数 1件【0件】
特例貸付フォローアップ支援事業 (県社協受託事業)	新型コロナウイルス感染症の影響により休業や失業で減収し貸付を利用した世帯に対して、返済に向けてのフォローアップ支援を行った。	支援者数 145名 【117名】 延べ対応件数 535件 【268件】

行旅人援護事業	行旅人に対し援護費の支給を行った。 ・支給額 小山駅または宇都宮駅までの鉄道運賃額	支給件数 1件 【3件】
---------	--	--------------------

(12) 広報・啓発活動

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期日	備考
広報紙の発行	市民に向けて社会福祉事業に関する情報等を提供し、社会福祉協議会に対する理解を図るため、広報紙「しもつけ社協だより」を発行した。	年6回発行 5月、7月、9月、 11月、1月、3月	各戸配布及び関係機関窓口 16,700部発行 【16,700部】
ホームページの活用（インターネット情報発信）	ホームページを活用し、事業PRや運営に関すること等、インターネットを通じて迅速な情報発信を行った。	通年	情報更新回数 68回 【40回】
YouTube（ユーチューブ）チャンネルの活用	動画配信を通じて広く市民に周知するためYouTubeの「しもつけ社協チャンネル」において、事業内容や貸出用具のルール説明、講演会等をわかりやすく編集し情報発信を行った。	通年	動画投稿件数 9件 【14件】
Instagram（インスタグラム）の活用	幅広い世代に対し本会の事業内容や活動を周知することを目的に、Instagramによる情報発信を行った。	通年	投稿件数 70件 【72件】
FMゆうがおの出演	FMゆうがおの番組「しもつけピタっとラジオ」内に「下野市社協コーナー」を設けて職員が出演し、各種事業のPRに努めた。	毎月1回程度	出演回数 12回 【12回】

報道機関の活用（PR）	<p>各新聞社、ケーブルテレビ等の報道機関を活用し、本会活動PRのため情報発信を行い積極的にアピールした。</p> <p>7月：なつ・ジュニアふくし体験学習（ケーブルテレビ）</p> <p>9月：しもつけふくしフェスタ 2024（下野新聞・ケーブルテレビ）</p> <p>10月：ふれあいふくし運動会（NHK 宇都宮放送・ケーブルテレビ）</p> <p>11月：しもつけ福祉大会（下野新聞・ケーブルテレビ）</p> <p>1月：登録ボランティア 【グリーンクラブ・自然に親しむ会】（下野新聞）</p>	通 年	<p>掲載・出演数 3社 8回</p> <p>【6社、11回】</p>
-------------	--	-----	-------------------------------------

（13）共同募金事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期 日	備 考
共同募金運動の実施	<p>市民を対象に一世帯あたりの募金目安額を800円とした募金活動と、法人・学校・職域への募金依頼、街頭募金・赤い羽根自販機募金等を実施した。</p> <p>また、市内事業所に募金箱設置の協力を依頼した。</p> <p>・募金合計 <u>10,925,127円</u> 【11,064,183円】</p>	10～12月	<p>法人 105社 【126社】</p> <p>戸別 12,937戸 【13,137戸】</p> <p>学校・職域・街頭募金等 53件【45件】</p> <p>うち募金箱設置協力事業所 16か所【7か所】</p>

歳末たすけあい配分事業	市内在住の75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に各地区民生委員・児童委員の協力により歳末見舞品を配布した。 (おせち・切り餅・カイロ)	12月	ひとり暮らし高齢者 国分寺地区 313名【333名】 石橋地区 394名【389名】 南河内地区 231名【243名】 合 計 938名 【965名】
災害見舞金の配分	市民が火災等の非常災害を受けた際に、その被災世帯に対する見舞金・弔慰金の配分を行っているが、火災等の被害はなかった。	通 年	0世帯 【1世帯】
共同募金運営委員会の開催	<第1回> 令和5年度事業報告並びに令和5年度寄付金会計収支決算及び令和5年度募金事務費会計収支決算について報告した。	6月10日(月) 社協理事会終了後	委員出席数 14名
	<第2回> 令和7年度事業計画(案)並びに令和7年度寄付金会計収支予算(案)及び令和7年度募金事務費会計収支予算(案)について協議した。	3月11日(火) 社協理事会終了後	委員出席数 13名

(14) 日赤事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期 日	備 考
赤十字活動資金募集	市民を対象に一世帯あたりの目安額を500円とし、赤十字活動資金の募集を行った。  合計 6,322,450円 【6,393,650円】	5月～6月	12,850件 【13,246件】
災害救援物資の配分等	市民が主に火災などで被害を受けた際の救援物資の配分及び弔慰金の支給を行っているが、火災等の被害はなかった。	通 年	0世帯 【1世帯】
救急法基礎講習	施設内や事業・業務中等に発生した不慮の事故に対し、円滑かつ迅速に対応できるようにするため、職員及びボランティア等の関係者を対象に救急法基礎講習を実施した。	7月9日(火)	参加者 職員 12名 ボランティア 6名

(15) 福祉団体の支援

下記団体が実施する活動に対して、助成金を交付し事務事業の支援を行った。

①事務局および助成金交付団体（合計1,210,000円）

団 体 名	助成額	主な事務・事業支援内容
下野市ボランティア連絡協議会	350,000円	活動者相互の交流や情報交換の場の提供、各種事業の開催を通してボランティア活動の推進が図れるよう支援を行った。
下野市老人クラブ連合会	300,000円	会員の福祉向上と相互の親睦、資質の向上を図る事を目的とし、社会奉仕・スポーツ大会・老人クラブ大会・福祉のつどい・研修会等の活動を行い諸団体との交流が図れるよう支援を行った。

下野市身体障害者福祉会	260,000円	障がい者の福祉向上と会員相互の親睦、資質の向上を図るため支援を行った。
下野市中心身障害児者父母の会	100,000円	心身障がい児者の福祉の向上を図る事を目的とし、各種活動を通じ諸団体との交流が図れるよう支援を行った。
下野市遺族会	200,000円	英霊の顕彰・戦没者遺族の福祉向上と会員相互の親睦を図る為、追悼式・慰霊祭、各種研修会等の支援を行った。

②助成金交付団体等（合計 1170,000円）

- 下野市自治会長連絡協議会 (助成額 100,000円)
- 下野市子ども会育成会連絡協議会 (助成額 100,000円)
- 下野市民生委員児童委員協議会 (助成額 300,000円)
- 下野市おもちゃの図書館 (助成額 120,000円)
- 下野市人権擁護委員会 (助成額 50,000円)
- 下野市特別支援学校合同研究会 (助成額 200,000円)
- レクリエーション教室 (助成額 300,000円)

### 3. 在宅福祉

#### 【介護保険事業】

##### (1) 居宅介護支援事業

・利用者が日常生活を営むために必要な居宅サービスが利用できるよう、サービス提供に係る事業者等と調整しケアプラン作成に取り組んだ。

##### ①ケアプラン作成

※【 】は5年度実績

事業所名	介護支援 専門員数	利用者人数(月別)												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ケアプランセンター 下野市社協	常勤2名	61	62	61	60	57	58	59	63	63	60	66	55	725名 【789名】

##### ②ケアプラン介護区分別作成人数

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
291	242	117	29	46	725名

##### ③予防プラン作成人数

※【 】は5年度実績

利用者人数(月別)												合計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
6	6	7	7	5	5	5	5	4	2	2	2	56名【52名】

(2) 通所介護事業

・総合事業対象者や要介護認定を受けた方に対し、入浴サービス・食事・生活相談等の支援を行った。

※【 】は5年度実績

事業所名	介護区分	利用者人数(月別)												合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
下野市社協 デイサービス センターのぞみ	事業対象者	4	4	3	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	49
	要支援1	5	5	5	4	4	3	3	3	2	2	2	2	40	
	要支援2	6	7	7	6	9	10	10	10	12	9	9	9	104	
	要介護1	11	11	11	12	9	8	8	8	7	7	7	5	104	
	要介護2	9	9	9	7	6	6	6	6	5	6	6	4	79	
	要介護3	3	2	2	4	3	5	4	4	5	5	5	5	47	
	要介護4	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	6	
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	38	38	38	40	36	37	36	36	35	33	33	29	429名 【493名】	

## 【障害福祉サービス事業】

### (1) 就労継続支援B型事業所「なのはな・すみれ」

一般の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難である方々に対して、就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供、その他の就労に必要な知識及び能力の向上に必要な訓練、支援を行った。

(作業内容) 箱折り、ネームタグ、プラスチック部品組み立て、封入作業、緩衝材作製、野菜袋詰め等

※【 】は5年度実績

内 容	利 用 実 績 (月別)												合 計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用人数	22	22	21	21	20	21	20	20	19	18	18	20	242名
延べ利用件数	376	388	357	379	316	328	375	321	299	302	278	319	4038件 【4227件】

### (2) 特定相談支援事業所

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、利用者がその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、利用者及び家族等の相談に応じ各種サービスの利用援助・調整を行い、サービス等利用計画の作成等を行った。

※【 】は5年度実績

事 業 名	利 用 者 人 数 (月別)												合 計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
特定相談支援事業	7	8	5	4	8	4	10	6	6	2	7	4	71名 【 56名】

## 【地域支援事業】

### (1) 地域包括支援センター事業「地域包括支援センターこくぶんじ」(市受託事業)

#### ①地域包括支援センターの運営

地域で暮らす高齢者等が要介護状態または要支援状態となることを予防し、社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことができるよう関係機関との連携を図り、支援を行った。

#### 1) 総合相談支援事業

相談対応件数 7, 103件 【7, 813件】

上記のうち新規件数 386件 【333件】

※【 】は5年度実績

内容	相 談 内 容												実態把握	申請補助
	介護予防・ケアマネジメント	介護保険	認知症	精神・知的障がい	身体・生活全般	経済	行政福祉サービス	権利擁護	CM相談支援	医療連携	社会資源連携	その他		
対応項目数	3,031	1,489	291	60	1,336	106	151	238	207	157	39	306	130	119

#### 2) 権利擁護事業

※【 】は5年度実績

種 別	事 業 の 概 要 等	備 考
成年後見制度利用支援	成年後見制度の利用が必要と思われる高齢者本人や親族に対し、制度の説明、関係機関の紹介等を行い、制度利用への支援を行った。	対応件数 124件【90件】
虐待対応	虐待が疑われる事案において、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者も関する支援等に関する法律」及び「下野市高齢者虐待対応マニュアル」等に基づき市と連携して対応を行った。	通報受理件数 3件【6件】 対応件数 89件【89件】

3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
包括的・継続的なケア体制の構築業務	<p>高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、自立支援の促進、情報交換等の場や関係機関との連携・協働の体制づくりを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアマネジャー連絡協議会活動協力</li> <li>・障がい児者相談支援センター・地域包括支援センター連絡会</li> <li>・自立支援型地域ケア会議</li> <li>・地域ケア個別会議</li> <li>・地域ケア推進会議</li> </ul>	<p>開催数 4回 【4回】</p> <p>開催数 5回 【4回】</p> <p>開催数 4回 【6回】</p> <p>開催数 2件 【3件】</p> <p>開催数 1回 【1回】</p>

4) 認知症施策推進事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
認知症の正しい知識の普及・啓発と予防	<p>認知症の正しい知識を啓発し誰もが暮らしやすい地域をつくるため、下記講座の開催や、認知症ケアパス作成・普及活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座</li> <li>・市民講演会への協力</li> </ul>	<p>開催数 4回 【4回】</p> <p>参加数 1回 【1回】</p>

認知症初期集中支援推進事業	認知症の早期診断・早期対応が必要な個別事例をセンターに設置している認知症初期集中支援チームにつなげ、サポート医、専門医を交えた支援方法の検討を行い実施した。	チーム員会議 3回【3回】 ケース件数 2件【2件】
認知症地域支援の推進	地域人材と連携した取り組みを推進し、認知症の方や介護者が交流する場を支援した。 ・キャラバンメイト連絡会 ・チームオレンジの支援 ・認知症家族交流会 ・認知症カフェでの講話	参加数 1回【1回】 対応回数 16回【12回】 参加数 12回【12回】 参加数 13回【12回】

5) 事業連携業務

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
在宅医療・介護連携事業	医療と介護を一体的・効果的な提供がなされるよう関係者間の情報連携と質の向上を図り、市民に向けた啓発活動を行った。 ・在宅医療・介護連携推進協議会 ・多職種研修会及び研修	開催数 2回【1回】 開催数 3回【2回】
生活支援コーディネーターとの連携	生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーターとの連携や協議を行った。 ・生活支援体制整備事業協力	協議体及び連絡会議等 参加数 37回【34回】

## 6) 介護予防・日常生活支援総合事業業務

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	備考
一般介護予防事業	<p>健康体操や認知症予防などについて学ぶ介護予防教室を開催する等、介護予防に関する周知・啓発、住民主体活動の支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防教室等</li> <li>・ミニ終活セミナー</li> <li>・終活セミナー開催協力</li> </ul> <p>・市高齢福祉課、市民課、健康増進課と連携し、訪問などで健康状態が不明な高齢者へ助言等を行い支援した。</p> <p>・地域ふれあいサロン等に出向いて、フレイル予防の普及啓発及び運動、栄養、口腔などの健康教育、健康相談を実施した。</p>	<p>開催数 20回【19回】</p> <p>参加人数 311名【193名】</p> <p>開催数 1回【1回】</p> <p>開催数 2回【1回】</p> <p>対象者数 22名【21名】</p> <p>開催数 26回【40回】</p> <p>対象者数 318名【502名】</p>

## 7) 介護予防ケアマネジメント支援業務・指定介護予防支援業務

※【 】は5年度実績

内容	利用者人数(月別)												小計	合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
予防プラン作成件数	96	99	98	103	103	99	103	101	99	98	103	103	1,205	1,764名 【1,962名】
介護予防・日常生活支援事業 チェックリスト該当者	49	46	43	48	47	48	50	48	49	45	43	43	559	

(2) ふれあいサロン「ゆうゆう」事業（市受託事業）

※【 】は5年度実績

事業名	事業の概要等	期日・会場	備考
ふれあいサロンゆうゆう	<p>一般介護予防事業としてボランティアの協力を得ながら、健康体操や講話・講座・レクリエーションなどを行い、介護予防に努めながら孤立感や不安感の解消を図った。</p> <p>・定員 各曜日15名程度</p>	<p>水・木・金曜日 ゆうゆう館 会議室</p>	<p>水曜日 304名 【405名】</p> <p>木曜日 585名 【554名】</p> <p>金曜日 511名 【582名】</p> <p>合計 1,400名 【1,541名】</p>

4. ゆうゆう館指定管理業務

※【 】は5年度実績

事業名	業務の概要	内容
「ゆうゆう館」指定管理	<p>市民の保健の向上及び福祉の増進を図り、保健サービスおよび福祉サービスを推進し、施設の効率的かつ効果的な管理運営を行った。</p>	<p>エネルギー価格等の物価高騰の影響により、施設運営においてコスト負担が生じたが、トレーニングルームを活用した各種教室の拡大と充実に努め、利用者および事業収入の増加に取り組んだ。また、ホームページ等による情報発信の充実と周知に努めた。</p> <p>○入浴施設等の利用状況</p> <p>・天平の湯入館者数 135,109名 【123,782名】</p> <p>・利用料収入 32,616,430円 【29,708,830円】</p> <p>○ヨーガ等教室参加者 2,672名 【1,469名】</p>

## 5. 収益事業

※【 】は5年度実績

事業名	事業概要
天平の花まつりのぼり旗販売	市内外企業等に協力依頼し、天平の花まつり奉納用のぼり旗の販売を行った。 <価格> 8,800円/本 <販売額> 844,800円 96本 【中止のため実績なし】

## 6. 視察受入・職員派遣等（市外、県外）

	月日	相手先	人数	視察、派遣内容等
視察受入	8月7日（水）	さくら市役所 福祉課、高齢課	5名	生活支援体制整備事業 地域資源情報データベースシステムについて
派遣	①6月3日～10日 ②8月26日～29日	輪島市災害ボランティア センター	①1名 ②1名	災害ボランティアセンター運営支援